

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	インテリアⅡ	標準対象年次	選択／必修	科目コード		
		2年次	選択	14101401		
担当教員	藤野 高志	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	後期	木曜日	1時限	
授業の教育目的・目標	建築の作り出す、人と環境の関わり方の多様性に触れ、建築空間に対する思考力を養う。					
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として記述能力、描画能力、ものを作る能力を通して、自分の考えを表現することができる。					
キーワード	人と環境の関わり方の多様性、人工的なものと自然のもの、デザインの耐久性					
授業の概要	<p>建築を、環境世界と人間の間中に位置するものと捉え、建築の作り方が、建築の中にいる人と外の世界をどのように繋いだり切ったりしているのかを、さまざまな事例を通して学ぶ。</p> <p>授業では4つの具体的な事例（植栽、プロダクト、グラフィック、建築）の講義や対話を通して、ものごとの存在のし方が、人の快適性にどのような影響を及ぼすのかを考える。それら4つの事例に対して具体的な画を伴ったレポートを提出し、ディスカッションを行う。最後はそれら4つの視点を経て学んだことをA3 プレゼに集約し、自案を全員の前でプレゼンテーションする機会を設け、講評を行う。</p> <p>テーマによっては、ゲストをお願いすることも考えている。</p>					
授業の計画	<p>第1回： 授業ガイダンス、建築と人と環境の関係性について</p> <p>第2回： 「植栽」講義</p> <p>第3回： ドローイングレポート作成・質疑</p> <p>第4回： ディスカッション</p> <p>第5回： 「プロダクト」講義</p> <p>第6回： ドローイングレポート作成・質疑</p> <p>第7回： ディスカッション</p> <p>第8回： 「グラフィック」講義</p> <p>第9回： ドローイングレポート作成・質疑</p> <p>第10回： ディスカッション</p> <p>第11回： 「建築」講義</p> <p>第12回： ドローイングレポート作成・質疑</p> <p>第13回： ディスカッション</p> <p>第14回： 四つのテーマについて思考し、A3 プレゼ作成</p> <p>第15回： プレゼンテーション・講評</p>					
受講条件・関連科目	<p>特になし</p> <p>関連科目：建築史Ⅰ、建築史Ⅱ、建築造形論、建築計画特論、インテリアⅠ</p>					
授業方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パワーポイントを用いて講義を行う。</li> <li>・ プリントは不定期に配布。重要な事項については授業中に記載する。</li> <li>・ 毎回、質疑応答の時間を確保する。</li> <li>・ ゲストを呼び、対話しながら、講義を行うこともある。</li> <li>・ 各テーマのドローイングレポートは、各自 A3 の大きさの紙を持参する。紙質、描画用具は自由。ただし、紙は穴開けをして保管することを前提としたもの。</li> </ul>					
テキスト・参考書	特になし					
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各テーマの採点 (20%) X4</li> <li>・ まとめの採点 (20%)</li> </ul>					
履修上の注意	毎回出席を取る。					